

全国環境連

9月号

令和6年度末の汚水処理人口普及状況について

環境省、国土交通省、農林水産省の合同で、令和6年度末時点における全国の汚水処理人口普及状況を調査した結果、汚水処理人口普及率は93.7%（前年度から0.4ポイント上昇）になったことが公表された。

1. 汚水処理人口普及率

汚水処理施設の整備は、整備区域、整備方法、整備スケジュール等を設定した「都道府県構想」に基づき各地方公共団体が効率的、効果的に実施している。

令和6年度末における全国の汚水処理施設の処理人口は、1億1,613万人となり（資料2、資料3）、これを総人口に対する割合でみた汚水処理人口普及率は、93.7%（令和5年度末については、93.3%）となったが、未だに約780万人が汚水処理施設を利用できない状況である（資料1）。

また、我が国における汚水処理人口普及状況は、大都市と中小市町村で大きな差があり、特に人口5万人未満の市町村の汚水処理人口普及率は84.5%（令和5年度末については、84.0%）と、全国平均からいまだに大きく後れている状況である（資料2）。

2. 処理施設別の普及状況

処理人口を各処理施設別にみると、下水道によるものが1億140万人（総人口に対する普及率81.8%）、農業集落排水施設等によるものが283万人（同2.3%）、浄化槽によるものが1,175万人（同9.5%）、コミュニティ・プラントによるものが15万人（同0.1%）だった（資料1）。

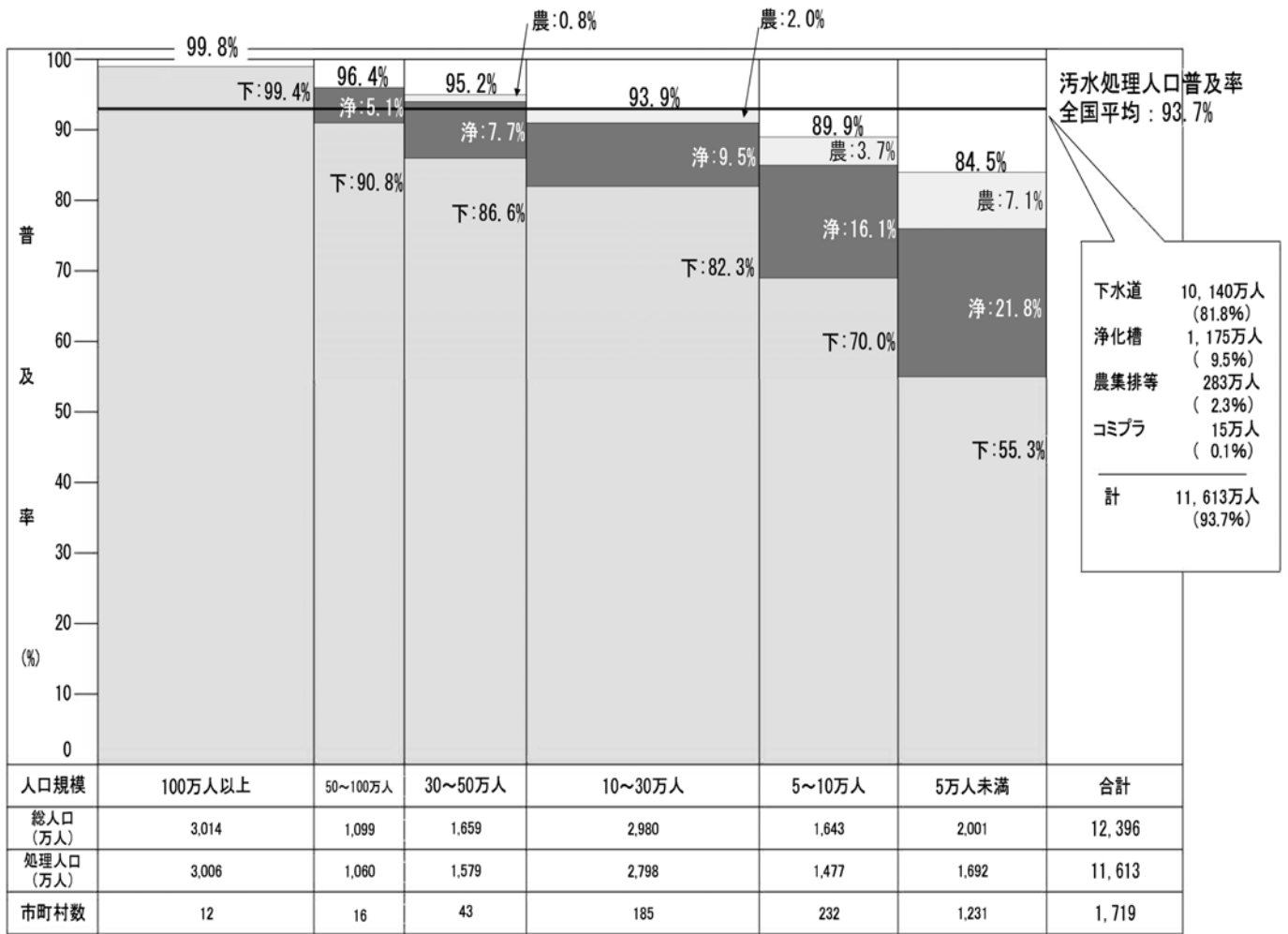
〈参考〉汚水処理人口普及状況の指標は、下水道、農業集落排水施設等、浄化槽、コミュニティ・プラントの各汚水処理人口の普及状況を、人口で表した指標を用いて統一的に表現することについて環境省、国土交通省、農林水産省の合意に基づくものであり、平成8年度末の整備状況から毎年公表されている。

資料1 令和6年度末の処理施設別汚水処理人口普及状況

処理施設名	汚水処理人口（単位：千人）	
	令和6年度末	（参考）令和5年度末
下水道	101,397	101,279
農業集落排水施設等 漁業集落排水施設、林業集落排水施設、簡易排水施設 を含む	2,835	2,938
浄化槽	11,746	11,772
内、公共浄化槽等整備推進事業等分	817	824
内、浄化槽設置整備事業分	6,220	6,229
内、上記以外分	4,708	4,719
コミュニティ・プラント等	148	154
計	116,126	116,144
汚水処理人口普及率	93.7%	93.3%
総人口	123,964	124,483
汚水処理未普及人口	7,838	8,339

（注）処理人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

資料2 都市規模別汚水処理人口普及率 (令和6年度末)



(注) 1. 総市町村数 1,719の内訳は、市 793、町 743、村 183 (東京都区部は市数に1市として含む)
 2. 総人口、処理人口は1万人未満を四捨五入した。
 3. 都市規模別の各汚水処理施設の普及率が0.5%未満の数値は表記していないため、合計値と内訳が一致しないことがある。



150L・200L ブロワがリニューアル



リニア駆動フリーピストン方式採用で
消費電力削減・高耐久を実現

NEW
メドーブロー®
LA-150F/LA-200F

- 低消費電力**
最大約19%消費電力を低減(当社比)
電気代節約、CO₂削減に貢献
- 長寿命**
可動部品はピストンのみ
リニア駆動フリーピストン方式を採用
- 安心**
サーマルプロテクタ搭載
異常加熱すると自動停止
(温度が下がると自動復帰)
- メンテナンスが容易**
フィルタ、ピストン交換は
ネジを緩めるだけの簡単作業
- 低作動音**
屋外、夜間運転を考慮した静音設計

製品外観

リニア駆動フリーピストン方式

● **メドーブロー®** ●

ブロワ検索

修理研修受付中/デモ機依頼お気軽に!

長寿命 突然停止しない らくらくメンテナンス

技術で、人を想う。

メド-事業部 リニア販売部
〒146-8555 東京都大田区仲池上 2-9-4 Tel:03-5748-5521 Fax:03-3754-0258

www.nitto-kohki.co.jp

日東工器株式会社

資料3 都道府県別汚水処理人口普及状況

(令和6年度末)

都道府県名	汚水処理人口普及率	順位	総人口 (千人)	汚水処理人口計 (千人)	下水道 (千人)	農業集落排水施設等 (千人)	合併処理浄化槽 (千人)	うち公共浄化槽等整備推進事業等分 (千人)	うち浄化槽設置整備事業分 (千人)	うち左記以外分 (千人)	コミュニティ・プラント (千人)
北海道	96.6%	10	5,014	4,845	4,620	59	166	52	68	46	0
青森県	83.6%	43	1,176	983	755	100	127	10	44	74	0
岩手県	85.9%	37	1,145	984	736	85	162	39	95	28	1
宮城県	93.9%	17	2,215	2,081	1,864	58	157	41	78	38	2
秋田県	89.8%	28	900	808	626	78	104	17	66	21	0
山形県	94.9%	13	1,005	953	800	66	86	19	44	23	0
福島県	87.9%	33	1,758	1,545	993	112	436	35	263	138	4
茨城県	89.0%	30	2,838	2,527	1,873	145	501	12	218	271	7
栃木県	90.6%	22	1,896	1,718	1,335	71	312	6	249	57	1
群馬県	85.8%	38	1,901	1,631	1,087	113	413	24	260	129	18
埼玉県	94.3%	16	7,368	6,948	6,191	71	685	25	186	475	1
千葉県	91.8%	19	6,309	5,791	4,926	44	814	10	281	522	7
東京都	99.9%	1	14,026	14,011	13,981	2	26	6	8	12	2
神奈川県	98.5%	5	9,202	9,068	8,945	3	120	4	40	76	0
新潟県	90.1%	26	2,098	1,889	1,656	110	123	13	34	76	0
富山県	97.9%	9	1,004	984	883	74	26	1	16	8	1
石川県	95.4%	12	1,093	1,042	941	49	51	9	11	30	2
福井県	97.9%	8	743	728	624	77	26	2	21	3	0
山梨県	87.6%	34	797	698	559	15	122	8	49	65	2
長野県	98.4%	7	2,003	1,971	1,722	134	113	15	80	19	1
岐阜県	94.4%	15	1,942	1,834	1,526	98	206	8	137	61	4
静岡県	86.5%	36	3,559	3,077	2,362	26	678	15	421	243	11
愛知県	93.6%	18	7,470	6,992	6,134	128	722	22	235	466	9
三重県	90.0%	27	1,733	1,561	1,072	88	397	17	225	155	4
滋賀県	99.3%	2	1,402	1,391	1,309	51	32	0	14	17	0
京都府	98.8%	4	2,461	2,432	2,356	34	41	11	22	9	0
大阪府	98.5%	6	8,765	8,631	8,505	1	125	4	24	96	0
兵庫県	99.2%	3	5,377	5,331	5,078	117	91	8	59	24	45
奈良県	91.7%	20	1,299	1,190	1,088	6	95	3	35	57	1
和歌山県	72.0%	46	896	645	276	38	331	14	199	118	0
鳥取県	96.3%	11	530	511	399	86	26	4	10	11	0
島根県	84.4%	41	638	538	343	83	109	27	52	30	3
岡山県	89.5%	29	1,827	1,635	1,296	32	307	15	206	85	0
広島県	91.0%	21	2,716	2,473	2,116	45	311	14	158	138	1
山口県	90.5%	23	1,283	1,162	901	56	205	5	133	66	0
徳島県	69.6%	47	696	484	137	19	325	15	174	136	3
香川県	82.4%	44	936	771	444	13	314	12	247	55	0
愛媛県	85.7%	39	1,288	1,104	780	36	288	23	159	105	1
高知県	79.9%	45	659	526	284	19	223	12	136	75	0
福岡県	94.9%	14	5,073	4,812	4,296	48	462	53	276	132	6
佐賀県	88.3%	32	790	698	514	55	128	54	55	20	0
長崎県	84.8%	40	1,265	1,073	823	44	200	14	149	36	5
熊本県	90.5%	24	1,708	1,545	1,222	62	261	32	177	51	0
大分県	84.0%	42	1,096	920	622	28	269	10	185	74	1
宮崎県	90.4%	25	1,041	941	647	44	250	19	180	51	0
鹿児島県	86.5%	35	1,546	1,338	681	38	614	43	433	138	5
沖縄県	88.4%	31	1,477	1,306	1,068	73	165	13	7	145	0
全国	93.7%		123,964	116,126	101,397	2,835	11,746	817	6,220	4,708	148

(注) 整備人口は四捨五入を行ったため、合計が合わないことがある。

令和7年度 第21回全国環境連全国大会

10月24日(金) 岡山プラザホテル

出展企業紹介

大会当日は協賛企業21社による展示説明会が4階鳥城の間において行われます。ぜひ各社ブースに足をお運びください。

㈱日環商事 日東工器㈱ 東邦車輛㈱ 笠原理化学工業㈱ ㈱モリタエコノス ㈱テクノ高槻 日本電算㈱ 国際衛生㈱ ㈱東興化学研究所 Sotte ㈱ (旧社名: ㈱ジーテック) 南海化学㈱ 矢切薬品㈱ 中国衛材㈱・アース製薬㈱ 兼松エンジニアリング㈱ ㈱安田商会 関西化学産業㈱ 安永エアポンプ㈱ ㈱シンショー 飯島電子工業㈱ ㈱トスパックシステムズ ケミカルソフト㈱	水処理機器並びに関連薬品卸 浄化槽用ブロワ販売 輸送機器製造業 理化学機器製造販売 環境保全車輛等の製造販売 エアーポンプ、医療機器製造販売 ソフトウェア開発・販売 有害生物管理(防除)、医薬品等製造販売 水質測定器製造販売 システム開発・販売 化学製品製造販売 浄化槽関連機器・薬品販売、仮設トイレ 衛生材料・防疫用殺虫剤・水処理薬品等販売 吸引車・高圧洗浄車・脱水車等の製造 環境整備資材卸(排水水処理・浄化槽管理) 水処理関連薬品、水処理関連機器の卸売 各種エアポンプ、ディスポーザの製造販売 高圧洗浄機、洗浄装置システムの開発製造・販売 酸素濃度系、溶存酸素系、MLSS計等の製造販売・修理 コンピュータシステム開発・販売 機能性材料の受託研究及び製造
---	--

令和7年度事務局長会議を開催

9月12日15時30分から、全国環境連事務局において今年度の事務局長会議を開催した。各県組合より事務局長、事務担当者11名が出席し、全国環境連及び各県組合の事業や課題などについて意見交換を行った。



MURITA × KAO

共同開発

臭気・衛生対策製品

花王が開発した液をモリタエコノス独自技術で効率的に噴霧!



菌・ウイルス除去に

ミラクルキヨラTM

菌・ウイルスを99%除去*
エタノール不使用で引火の心配なし!

*すべての菌・ウイルスを除去するわけではありません。

生ゴミ臭対策に

ミラクルキヨラTM

専用香料で不快な悪臭を爽やかな香りに!

ポンプオイルに添加するだけ!

不快臭対策に

ミラクルチェンジャーTM

不快な悪臭を心地よい香りに変化!



環境保全車両の開発・製造・販売

株式会社 **モリタエコノス**

Webサイトは
こちらから



このQRコードはアクセス解析のためにCookieを使用しています。アクセス解析は匿名で収集されており個人を特定するものではありません。この機能はCookieを無効にすることで、Cookieを用いた収集を拒否することができます。お使いのデバイスのブラウザの設定をご確認ください。QRコードは(株)デンソーウェーブの登録商標です。

環境省 災害廃棄物対策推進シンポジウムを開催

環境省は、9月6日に新潟市の新潟テルサにおいて令和7年度災害廃棄物対策推進シンポジウムを開催し、「オールジャパンで進める災害廃棄物対策～平時からの備えと発災時の支援・受援～」をテーマに、国、自治体及び有識者等から災害廃棄物対策について講演を行った。環境省では、平成27年9月にD.Waste-Net発足記念シンポジウムを開催以降、毎年度当シンポジウムを開催しており、今回は防災推進国民大会2025実行委員会(内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議)が主催する「ぼうさいこくたい2025 in 新潟」と同時開催された。対面とオンライン併用のハイブリッド形式で行われ、環境省災害廃棄物対策情報配信チャンネルでYouTube配信された。

開会挨拶のあと下記の講演が行われた。

- ・基調講演「災害ごみ～日頃から足腰をきたえるために～」
総合地球環境学研究所 教授 浅利美鈴 氏
- ・「環境省における災害廃棄物対策の取組について」
環境省環境再生・資源循環局環境再生担当参事官付
災害廃棄物対策室 参事官補佐 塚崎和佳子 氏
- ・「関東ブロックにおける災害廃棄物対策の取組について」
環境省関東地方環境事務所 資源循環課長
甲斐文祥 氏
- ・「JESCOにおける災害廃棄物処理支援について」
中間貯蔵・環境安全事業株 管理部 審議役 兼
社会貢献事業災害廃棄物対策プロジェクトチーム
森本章夫 氏
- ・「令和6年能登半島地震における災害廃棄物処理について」
新潟市 環境部 循環社会推進課 参事・課長
堀内正徳 氏

- ・「災害廃棄物処理に関する支援活動～令和元年房総半島台風災害の経験を活かして～」

館山市総務部長 佐野能弘 氏

環境省災害廃棄物対策室による「環境省における災害廃棄物対策の取組について」では、災害廃棄物処理の基本として、被災した市民の衛生環境や安全を第一とし、スピード感をもって処理にあたることが重要であるとともに、処理負担が自治体の財政を圧迫する可能性もあるため費用にも配慮する必要がある。また、最終処分場の延命化のためリサイクル率を高める努力が必要で、分別・リサイクルを推進することは安全・スピード・費用負担の改善に繋がると説明した。

政府全体での南海トラフ、首都直下、日本海溝・千島海溝の地震による災害の検討では、東日本大震災を大きく上回る大量の災害廃棄物が発生する可能性があり、平時の備えとしてこれらの規模を想定した災害廃棄物対策を行う必要がある。環境省での施策方針として、まずは地方公共団体レベルで災害廃棄物の処理を行える体制づくりをサポートすることと同時に、市区町村で処理が難しい場合に備え、広域レベルでの連携支援体制を構築するとして、市区町村の災害廃棄物処理計画策定率の令和12年度100%の目標達成に向けた自治体への支援の促進、全国8か所に地域ブロック協議会を設立しブロック別の災害廃棄物対策行動計画の作成や地域ブロックにおける共同訓練の開催、自治体に対する処理計画の策定支援や訓練への協力の実施、災害廃棄物処理支援員制度(人材バンク)の活用、D.Waste-Net支援等について説明があった。



金沢から
全国、海外に・・・
誠意と信頼の
ネットワーク



■取扱商品

エアポンプブロー ガス検知器・送排風機
電動工具・制御機器・記録紙 水中ポンプ・陸上ポンプ
配水管清掃機器・薬剤 浄化槽関連部品・FRP補修剤
給水ポンプ・薬注ポンプ 各種産業用ベルト・ホース
マンホール・その他
水質検査器・理化学機器 浄化槽用消毒薬・維持管理剤

水処理関連機器の総合商社

即答即配システムが当社のモットーです。



株式会社 日環商事

本 社 〒920-0333 石川県金沢市無量寺5丁目75番地

TEL:076-268-1771(代) FAX:076-267-5348

FAX専用 フリーダイヤル 0120-617-718

E-mail:info@nikkan-shoji.co.jp

http://www.nikkan-shoji.co.jp

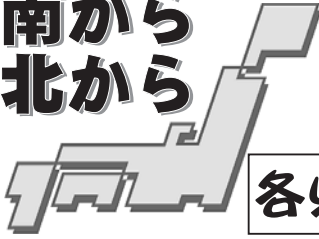
四国営業所 〒769-0103 香川県高松市国分寺町福家甲196番地1-101

TEL:087-813-7621 FAX:0120-617-718

九州営業所 〒812-0861 福岡県福岡市博多区浦田1丁目21号-7

TEL:092-558-4828 FAX:0120-617-718

南から 北から



各県組合報告

熊本県

▼令和7年度第2回合理化対策委員会

8月5日(火) 14時00分から組合会議室にて開催。次の議案等の審議及び報告を行った。

1. ウォーターPPPへの対応について
2. 市町村との関係について
3. 浄化槽清掃技術者講習の受講ルールについて 他

▼令和7年度第9回理事会



8月8日(金) 13時30分から組合会議室にて開催。次の議案等の審議及び報告を行った。

1. 令和8年度組合賦課金(案)の件
2. 令和8年浄化槽清掃技術者講習の受講希望に関する件
3. 全国環境連第21回全国大会(10/24・岡山)に関する件
4. 全国環境連関係
5. くまもと浄化槽適正管理促進協議会(県浄化槽法定協)関係
6. (公社)熊本県浄化槽協会関係

7. 令和7年度浄化槽フォーラム関係
8. 熊本県環境事業団体連合会関係
9. 事業委員会に関する件
10. 合理化対策委員会に関する件 他



▼令和7年度第1回災害・感染症対策委員会

8月18日(月) 13時30分から組合会議室にて開催。次の議案等の審議及び報告を行った。

1. 令和7年8月10～12日豪雨災害の経緯と全県の状況
2. 当組合の対応の経緯
3. 喫緊の対応について
4. 組合対応の課題及び反省



▼令和7年度セミナー

8月29日(金) 13時30分から熊本城ホールにて、熊本県環境事業団体連合会(構成団体:当組合、熊本県環境保全協会、協同組合熊本県環境技術協議会)との共催により開催。県内の関係行政機関(県、市町村関係職員)や関係事業者などから100名超の参加があり、盛会裡に終了した。

- ① 講師:環境省 環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室長 沼田正樹氏

溶存酸素計 DO計	pH/ORP計	MLSS/界面計	塩素イオン計
ガルバニ式センサー交換タイプ DO-11Z  測定範囲 DO : 0.00~20.00mg/L 飽和率: 0~200% 水温 : -5.0~50.0°C	pH/ORP計 KP-11Z pH計 KP-11F <small>計量法型式承認 本体:第SS242号 電極:第S251号</small>  測定範囲 pH : 0.00~14.00 pH ORP : 0~±1999mV(KP-11Zのみ標準) 温度 : 0.0~50.0°C	MLSS/界面計 SS-10Z MLSS計 SS-10F  測定範囲 MLSS : 0~20000mg/L 水深 : 0.00~5.00m <small>(SS-10Zのみ)</small>	測定レンジ自動切替機能付 CL-11Z  測定原理 固体膜塩素イオン電極法 測定範囲 : 0.1~2000mg/L
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: center;"> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; width: 15%;"> その他の営業品 濁度計、色度計 UV式COD計、導電率計 </div> <div style="text-align: center;"> <h2>KRK 笠原理化工業株式会社</h2> </div> <div style="text-align: right;"> https://www.krkjpn.co.jp </div> </div>			
〒340-0203 埼玉県久喜市桜田2丁目-133-8 TEL.0480-38-9151(代) FAX.0480-38-9157			

演題：「浄化槽行政の動向と自治体・事業者に求められる役割」

② 講師：全国環境連顧問(元(公財)日本環境整備教育センター顧問) 国安克彦氏

演題：「概成後における下水道サービスの再構築に向けて -熊本版-」



講演① 浄化槽推進室長 沼田正樹氏



講演② 全国環境連顧問 国安克彦氏



セミナーの様様

7月31日に開催された表題の会議資料(浄化槽推進室分)が以下の通りの内容で説明された資料が配布された。

- 浄化槽行政の現状
- 単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換
- 浄化槽の維持管理の適切な実施について
- 浄化槽法の課題を踏まえた対応
- 能登半島地震を受けたし尿処理・浄化槽復旧
- 令和7年度予算の概要
- 浄化槽事業に係る予算制度

ロ. 浄化槽法の施行に伴う個人情報の保護に関する法律に係る解釈について

6月30日に環境省浄化槽推進室長より都道府県知事に「浄化槽法の施行に伴う個人情報の保護に関する法律に係る解釈について」通知が発出され、浄化槽の維持管理徹底に向けた指導を的確かつ円滑に行うためには、浄化槽台帳に精密な情報を効果的・効率的に収集・記録し、維持管理の実施状況を正確に把握することが必要であり、個人情報の保護に関する法律及び個人情報の保護に関する法律施行令等に基づき、個人情報を含む維持管理情報等を適切に取り扱う必要があるとされていることが報告され資料が配付された。

- 二、各部報告
- 三、各地区報告
- 四、理事会開催について

山口県

▼山口県中央会主催セミナー

去る8月22日(金)に下関市の山口県国際総合センター海峡メッセ下関にて「令和7年度DX・デジタル化推進事業 業種別セミナー サービス業(環境整備業界)編」が開催された。組合員を対象として山口県中小企業団体中央会が主催し、武市青年部長が講師を務めた。

内容は、勤怠管理のデジタル化と給与計算との連携によ

福岡県

福岡県環境整備事業協同組合連合会は、去る年8月28日(水)13時30分から福岡連会館で8月定例理事会を開催した。

一、執行部報告

1. 全国環境連関係

イ. 令和7年度 全国廃棄物・リサイクル行政主管課長会議資料(抜粋)について



臭気改善で住み続けられるまちづくりを

衛生車・吸引車の臭気対策に

デオマジック®VC1 オイル

DEOMAGIC® VC1 Oil

デオマジック®VC1オイルは糞便臭を甘い香りに変化させる潤滑油です。作業者様や地域住民の皆様にご好評です。

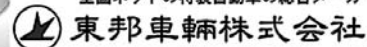
- お得! 脱臭剤が不要になります。
- 簡単! 今お使いのオイルと同様に定期的な交換だけ。
- 新技術! 不快臭を取込んで良い香りに変える技術。



DEOMAGIC® VC1 Oil



全国ネットの特装自動車の総合メーカー



東邦車輛株式会社

お問い合わせ先

東邦車輛株式会社 横浜部品営業所 〒230-0003 神奈川県横浜市鶴見区尻手3丁目2番43号 TEL: 045-575-5241/ FAX: 045-575-3271 Email: deomagic.vc1@shinmaywa.co.jp

消臭のメカニズム



営業本部	TEL: 045-575-9901	信越営業所	TEL: 025-283-6571
直販部	TEL: 045-575-9902	中部支店	TEL: 052-218-5123
直販部直販課	TEL: 045-575-9253	金沢営業所	TEL: 076-266-2203
北海道支店	TEL: 011-633-7101	近畿支店	TEL: 0798-52-2100
東北支店	TEL: 022-782-5040	東邦車輛サービス	TEL: 072-433-2401
仙台部品出張所	TEL: 022-782-5065	中国支店	TEL: 082-890-2882
北関東支店	TEL: 048-660-5590	九州支店	TEL: 092-441-1951
茨城営業所	TEL: 0298-22-5569	福岡部品営業所	TEL: 092-441-0634
関東支店	TEL: 03-3843-3351	南九州営業所	TEL: 099-252-2070

る業務効率化、会計業務の効率化（OCRや自動仕訳等）、生成AIの活用方法、浄化槽DXについて、実際のソフトやアプリを用いた説明と実演が行われた。

▼山口県への要望書の提出

山口県環境整備事業協同組合は、去る8月29日(金)、山口県に対して要望書の提出を行った。当組合から山田理事長、柴田副理事長、川元副理事長、武市青年部長、事務局の計5名が出席し、(一社)山口県浄化槽協会からは会長であり、当組合の副理事長でもある福島氏と事務局長の計2名、山口県からは環境生活部長、部次長、審議監、廃棄物・リサイクル対策課主査2名の計5名が出席した。

今年度は6項目の内容を要望しており、そのうちの2項目を浄化槽協会と共同で提出した。

要望は、下記の6項目。

- ① 「合理化事業計画」が未策定の市町に対して早期策定の指導。
- ② 「合特法に係る説明会」の開催。
- ③ 各市町に対する「6.19通知」、「10.8通知」、昨年9月30日通知「一般廃棄物処理業務における労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針等を踏まえた対応について」の趣旨の周知徹底。
- ④ 県内全市町との「災害協定」の締結と、日頃の情報共有・連携強化について。
- ⑤ 地方自治体管理の単独処理浄化槽の合併処理浄化槽への転換促進。



山田理事長と山本環境生活部長



福島会長(組合副理事長)と山本環境生活部長

⑥ 法定協議会の早期設置。

※⑤、⑥が山口県環境整備事業協同組合と(一社)山口県浄化槽協会との合同の要望。

島根県

●8月4日(月)13時30分から、島根県環境整備事業協同組合において、米山理事長ほか6名の理事の出席のもと、今年度第3回目の理事会を開催した。主な審議項目は次のとおり。

- ・50周年事業について(予算、出席状況、表彰関係、当日の進行等)
- ・島根県との災害協定の見直し状況について
- ・積算マニュアル作成委員会(仮称)委員推薦について
- ・ポリテクセンター研修会の進め方等について
- ・ネクスコ西日本中国支社での会議について(報告)
- ・第21回全国環境連全国大会について
- ・今後の理事会等開催日について

中国協議会総会 令和8年7月17日(金)
松江エクセルホテル東急

●職業能力開発促進法に基づき、島根県職業能力開発協会が実施するもので、例年行われている産業洗浄(高圧洗浄)実技試験が、本年も猛暑の中8月23日(土)8時30分から、松江八東清掃組合の敷地内において行われた。

試験には当組合から2名の検定委員と4名の補佐員が出席し、4名の受検に立ち会った。3課題に対して、作業をいかに安全に、効率よく進めて行くか一人一人の受検者が、真剣に取り組んでいた。

発行者
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-24 AKビル5階B
全国一般廃棄物環境整備協同組合連合会
会長：大川和彦
TEL 03-5207-5795 FAX 03-5207-5796
年間購読料 2,200円 1部220円 消費税含

し尿収集容量表示計 KANTARO® 環太郎®

“環太郎”は収集量の正確な計測と、料金の明瞭化でし尿処理業務の最適化を推進します。

簡単操作で 速くて 正確 そして 安価!

特許:第2736403・第5742875

- ◆ 取り付けが簡単!
- ◆ 安価!
- ◆ 高精度!

シンプルな構造で、空気/液体分離用タンクや計量器のロードセルは不要。出張取り付けも可能です。



実績24年 ありがとうございます



アイシー測器株式会社 本社/〒664-0063 大阪府吹田市江坂町2丁目14-46
TEL.06-6384-1543(代) FAX.06-6338-8557
URL <http://ic-sokki.sakura.ne.jp> E-mail ic-sokki@arion.ocn.ne.jp



収集量表示計